

# 美濃病院で受ける乳がん検診

## 二年に1回は乳がん検診を受けましょう！

乳がんは、がんのなかでも、日本人女性がかかるがんのトップであり、11人に1人が乳がんを患うと言われています。乳がんは30代から増加し、40代後半から50代前半にピークを迎え、比較的若い世代で多くなっています。欧米などでは、検診受診率の向上により早期発見が増え、死亡率が年々減っていますが、日本では検診受診率がまだまだ低いため、乳がんによる死亡率は増加傾向にあります。乳がんは早期発見により適切な治療が行われると良好な経過が期待できるがんであり、検診により早期発見、早期治療することが死亡率を低下させることに繋がります。

### 受診できる方

どなたでも受診することが出来ます。お電話にてご予約ください

**美濃市乳がん検診、関市乳がん検診**で受診される方は助成が受けられます

### 実施日

	月	火	水	木	金
乳腺外科	・	・	○ (午前)	○ (午前)	○ (午前・午後)

### 検査内容

#### 【視触診】

健診、ドックの内容によっては医師による診察をおこないます。

#### 【マンモグラフィー】

乳房をはさんでX線撮影をする検査です。小さな病変や悪性の可能性の高い微細な石灰化を見つけることができます。

当施設では少ない被ばく量で詳細な画像が撮影できる最新鋭の装置を導入しています。

#### 【乳房超音波検査（乳房エコー）】

乳房に超音波をあてて、乳腺内の様子を観察し、しこりの有無や乳腺の変化を確認する検査です。超音波を使用しているため痛みはなく、被ばくもないので、妊娠中の方でも安心して受けていただけます。

また、乳腺が発達している若い世代の方にはマンモグラフィーより腫瘍が判別しやすいため健診にはエコーが用いられます。

## すべて女性スタッフが対応します



(マンモグラフィー装置)



安心して受診していただけるように  
配慮いたしております



(超音波診断装置)

## 費用

### 美濃市に住民票のある30歳以上の方

30～39歳 1,000円（超音波検査をおこないます）

40歳以上 1,500円（マンモグラフィー検査をおこないます）

※ 無料クーポンもご利用いただけます

### 関市に住民票のある方

ご予約時にお問い合わせください

### 協会けんぽ本人の方で、40歳以上の方（年度末年齢が偶数年の方）

協会けんぽの助成金制度を利用して受けることができます

### 私費での受診も可能です

金額は内容により異なりますので、お問い合わせください

ご予約は、お電話にて

みの健康管理センター

**0575-33-5050**

平日13時～17時 にお電話ください

## スタッフ紹介

日本乳がん検診制度中央機構

検診マンモグラフィ読影認定医師 4名

検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師 4名

## 施設紹介



<受付>



<ロッカー>



<診察室>



<女性エリア入り口>

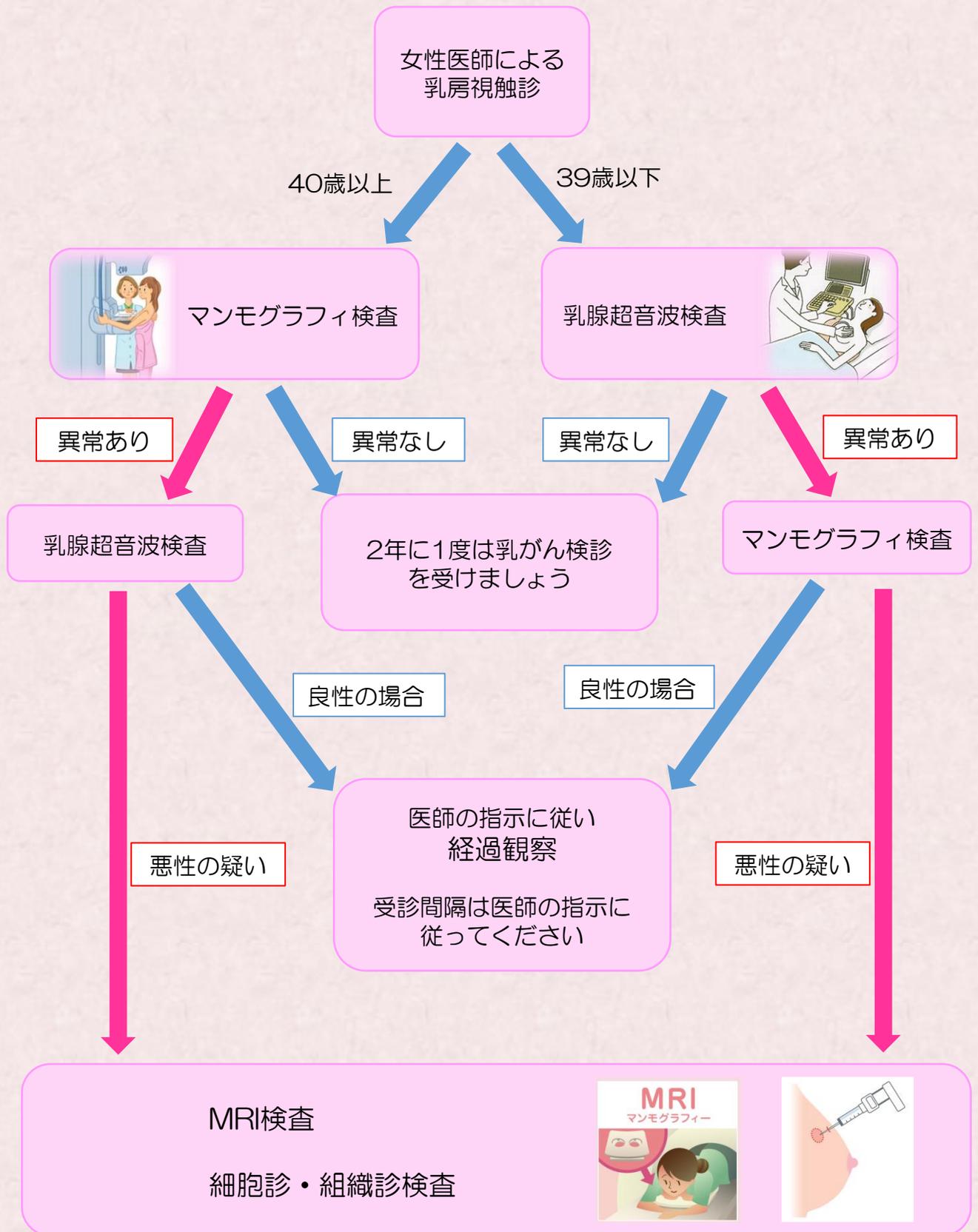


<女性エリア待合>



<マンモグラフィ装置>

# 美濃病院で行う乳がん検診の流れ



# 乳がん検診で異常がみつかったら

乳がん検診で“要精密検査”となった場合は必ず精密検査（二次検診）を受けてください。精密検査ではマンモグラフィを受けた方は超音波検査、超音波による検診を受けた方はマンモグラフィを撮影します。その後、必要に応じて乳腺MRI検査や細胞診が実施されます。

二次検診をご希望の方は、健康管理センターにお電話ください

**0575-33-5050**

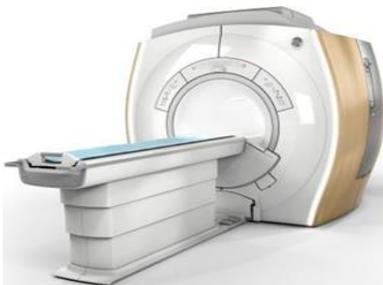
平日13時～17時にお電話にてご予約を承ります

## 検査内容

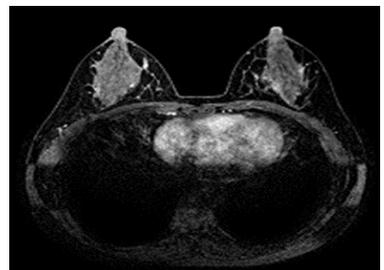
### 【MRI】

乳腺のMRI検査は腫瘍が良性なのか悪性なのかを判定するために行われる最もポピュラーな検査です。

MRIは強い磁力と電磁波を利用して乳房を縦・横・斜めなど任意の方向に撮影できる装置で、乳腺内の腫瘍が良性か悪性かの判断や病変の広がりなどの程度が判断できる検査法です。少量の造影剤を使用することでより確実な判定が可能となります。当院では乳腺専用の高感度撮影用コイルを使用して細密な画像を撮像します。



(MRI検査装置)



### 【細胞診・組織診検査】

各検査に良性・悪性の判別ができなかった腫瘍や悪性の可能性が高い場合に行う検査です。

乳腺内の腫瘍に針を刺して、吸引採取した細胞や組織を顕微鏡で観察し良性・悪性の判別を行います。

## 検査後の対応

### 検査の結果『良性』と判定された場合は？

医師の指示に従って定期的なフォローを実施してください。

良性のものでもその形状や大きさにより経過観察の間隔は異なります（3ヶ月～12ヶ月など）必ず医師の指示に従い定期的に検査を受けてください。

★ 良性でも経過観察は必要です。担当医師の指示を遵守してください

### 検査の結果『悪性』と判定された場合は？

医師の指示に従って治療が実施されます。外科的手術、化学療法、ホルモン療法などが選択実施されます。現在の乳がん治療はがんの細胞の種類を分析しそのタイプに合わせた治療が実施され生存率も著しく向上しています

早期に治療をおこなうことで、乳がんは『治るがん』になっています。

そのためには早期発見が最も大切です。

**乳がん検診を受けましょう!**